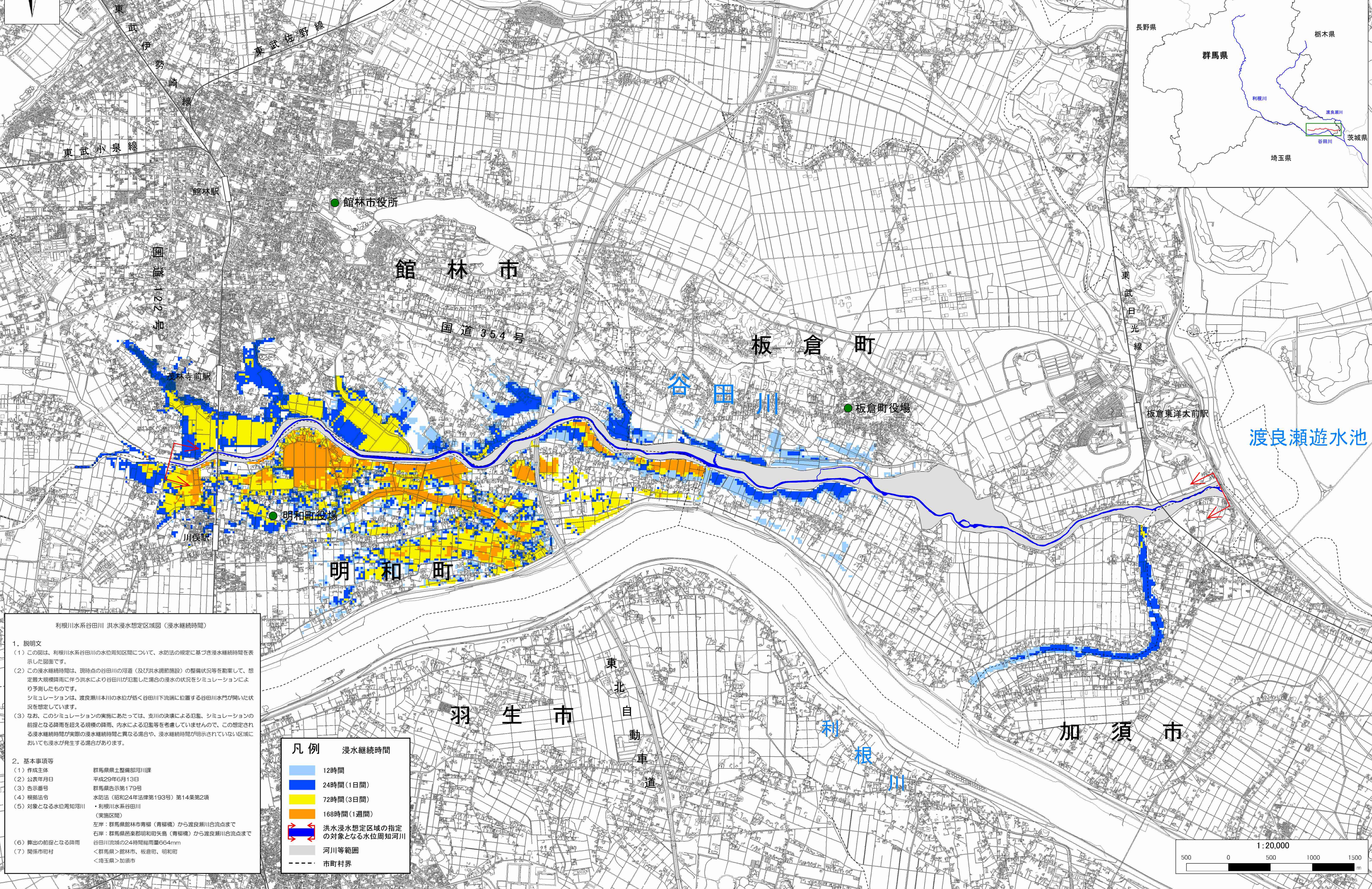
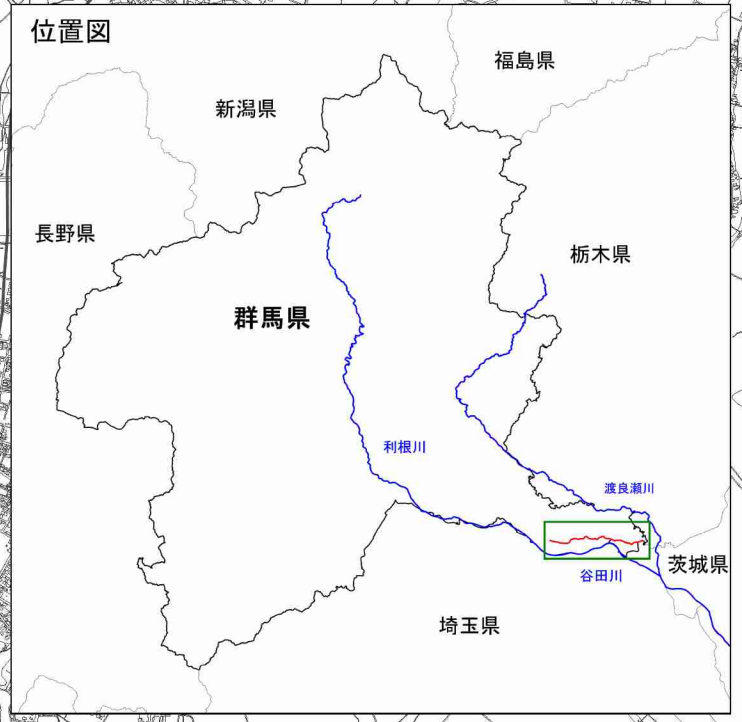


利根川水系谷田川 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

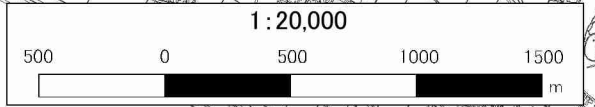


利根川水系谷田川 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

1. 説明文
 (1) この図は、利根川水系谷田川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
 (2) この浸水継続時間は、現時点の谷田川の河道(及び洪水調節施設)の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により谷田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。シミュレーションは、渡良瀬川本川の水位が低く谷田川下流端に位置する谷田川水門が開いた状況を想定しています。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等
 (1) 作成主体 群馬県土木整備部河川課
 (2) 公表年月日 平成29年6月13日
 (3) 告示番号 群馬県告示第179号
 (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 (5) 対象となる水位周知河川 ・利根川水系谷田川(実施区間)
 左岸:群馬県館林市青柳(青柳橋)から渡良瀬川合流点まで
 右岸:群馬県邑楽郡明和町矢島(青柳橋)から渡良瀬川合流点まで
 谷田川流域の24時間総雨量64mm
 <群馬県>館林市、板倉町、明和町
 <埼玉県>加須市

凡例	浸水継続時間
	12時間
	24時間(1日間)
	72時間(3日間)
	168時間(1週間)
	洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
	河川等範囲
	市町村界



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第142号)